

株式会社 現代工業

プログラムからレーザー加工、 曲げまでの一貫体制

納期相談
企画力自信有
メイドインジャパン
試作可
小ロット



厚生労働大臣賞を受賞した「Rのクロージング曲げ」

主な事業内容

鉄、ステンレス、アルミ、
真ちゅうなどの板金加工

主な取引先(納入先)

溶接会社、機械メーカー、
オフィステナント設計会社

主な製品

建築金物、板金曲げ加工品全般、
看板サイン、機械部品

社長あいさつ



代表取締役
おおほし れいこ
大橋 玲子さん

弊社はお客様に恵まれ、従業員やその家族に支えられ、経営方針である「精密で良好な製品づくり」に心血を注いできました。この価値観を引き継ぎ、ともに成長している技術集団であり続けることをめざします。一味同心して50年、100年企業をめざします。

主な保有設備

- プレスレーキ(曲げ加工領域10mm~3,500mm、板厚0.6mm~3.2mm 長さにより4.5mm~6.0mmも加工可) アマダ製
- レーザー加工機(加工領域1mm~3,050mm、板厚 鉄12mmまで、SUS6.0mmまで、真ちゅうアルミ3.0mmまで) アマダ製
- レーザー加工機(板厚 鉄12t、SUS6.0t、真ちゅう・アルミ3.0t) アマダ製
- タレットパンチプレス(加工領域1,525mm×3,050mm、板厚0.6~3.2mm、SUS 0.5mm~2.0mm) アマダ製
- シャーリングマシン(切断可能領域1,0mm~3,050mm、板厚0.6mm~4.5mm) アマダ製

大阪 03

住 所 / 〒544-0006
大阪市生野区
中川東1-8-15

T E L / 06-6757-0958

F A X / 06-6757-0957

創 業 / 平成2年6月25日

設 立 / 平成15年6月25日

資本金 / 1,000万円

従業員 / 20名



<https://gendaikogyo.com/>

強み
**思い切った設備投資が
業務拡大のきっかけに**

転機になったのは平成13年にレーザー加工機やタレットパンチプレス、CADシステムなど創業者の願いでもあった、思い切った設備投資を行ったこと。創業者の急逝を受け、大橋玲子社長が就任したタイミングだった。これにより仕事の幅が飛躍的に広がった。ただ、レ

現代工業は、平成2年の創業以来、一貫して大阪・生野の地で板金加工を手がけてきた。建築金物が主力製品で、なかでもディスプレイ関係や看板サインなどが多い。取引先は溶接業者、店舗別注金物製作会社や設計事務所など100社を超えるが、最もウエイトの高いユーザーでも売上全体の10%前後で推移している。李洋希取締役によると、中小企業の町・生野区だけに半径5km圏内に顧客の80%が集中しており、「地の利」もある。創業者と現社長を含め4人で立ち上げたが、今は20人近くに増え、20歳代の若手から70歳代のベテランまで世代ごとにまんべんなく在籍している。

業務内容
**建築向け金物加工で
100社を超える取引**

高い技術力
**厚生労働大臣賞受賞に
裏打ちされた高い技術力**

板金加工機械の大手・アマダが運営するアマダスクールの「第33回優秀板金製品技能フェア」(令和3年)で同社の「Rのクロージング曲げ」が見事、最上位賞である厚生労働大臣賞を受賞した。一見、一枚の板からは困難に見える複雑な形状だが、綿密に計算し工夫を凝らして実現した。従業員20人ほどの中小企業がこの賞を受賞するのはきわめて珍しい。それほど技術レベルは高い。技術力の背景には会社を組織化するうえでの「5S活動」がある。当初はなかなか理解が得られず、10年以上かかったが、若手社員の入社により現在ではすっかり定着した。将来は加工業だけでなく、自社製品の開発にも意欲を見せている。

ザーは誰も扱った経験がなく「当時は夜中まで格闘していた」と大橋社長は振り返る。しかし、この結果、プログラミンクからシャーリング、レーザー加工、曲げまでの一貫体制が確立したことで納期短縮につながり、一品ものにも即データ対応できるようになった。CADオペレーターは5人在籍し、扱える現場スタッフも数名いるという。



大阪市生野区の本社工場内



現代工業の本社全景